

2024年度

シラバス

理学療法学科 第1学年



学校法人 協栄学園
伊勢志摩リハビリテーション専門学校

理学療法学科 第1学年 目次

心理学	1
医療倫理論	2
健康科学	3
統計学	4
情報科学	5
保健体育	6 ~ 7
英語	8
コミュニケーションと社会参加	9
スタディスキル	10 ~ 11
解剖学	12 ~ 14
体表解剖学 (I)	15 ~ 16
生理学 (I)	17 ~ 19
運動学	20 ~ 22
運動発達学	23
医学医療概論	24
社会福祉学	25
リハビリテーション学	26
理学療法概論	27

【科目名】 心理学

学年	1年	学科	理学療法学科	単位数	2単位	時間数	30時間	履修時期	前期
担当教員名	西山 浩哉			コアカリキュラムコード		C-2-6 C-3-4 C-3-6 C-3-5			
基本情報	非常勤講師			資格	臨床心理士		科目区分	基礎	

授業概要 (一般目標: GIO)	・人のこころを理解し、適切な援助を効果的に行うために必要な心理学の基礎的な知識を習得する。人間関係場面での自己、二者関係、集団の中での自己や集団心理について学ぶ。
学生が達成すべき目標 (到達目標: SBO)	・心理学の基礎と観点を現実に即して理解し、より良い人間関係を構築できる。 ・こころの理論、発達、性格、行動、学習、創造性、思考を説明できる。 ・人間関係、社会適応、こころのトラブルとその対処法について説明できる。
人間総合科学大学 単位認定科目	心理学概論(T)

回	授業内容	担当
1	こころの捉え方、こころの科学史、これからの心理学の方向、自然観察法と実験法、こころの行動の予測・説明、数量化、視知覚の特徴	西山
2	パターン認知のしくみ、視知覚における弁別能力の発達、脳とこころ、インプリンティングについて(胎児期から思春期まで)	
3	モラトリアム、アイデンティティの確立、ニートとフリーター、中年危機と自殺、高齢者の生きがい、性格の類型論と特性論、性格の診断法、性格の形成について	
4	私との出会い、情動とは何か、情動の生理学的基礎、情動の形成と発達、内発的動機と外発的動機	
5	内発的・外発的動機の測定尺度、学習と記憶、オペラント条件づけと連合理論、洞察と認知理論、知能とは何か	
6	創造的思考力を測る、問題解決の道すじ、頭をやわらかくする方法、KJ法実習①	
7	KJ法実習②、認知能力、思考能力の発達	
8	思考の科学、発達課題、親密な二人の出会い、親密な関係を継続させるために、親密な関係が壊れる時	
9	私たちとコンピューター、思考増幅装置、情報発信装置、情報社会とは	
10	電子商取引トラブル、虚報、流言、有害な情報から子供を守る	
11	適応と不適応、いじめの心理学、欲求不満とストレス	
12	ストレスとの付き合い方、多文化・異文化を理解する	
13	ストレスを受けやすい子供たち、大学生のストレス、ストレスの対処法	
14	こころのトラブルが原因となる症状、カウンセリングと心理療法	
15	動作療法について、振り返り	

授業形態	■ 講義 ■ 演習 □ 実技 □ グループワーク □ その他
学習資源	■ 教科書 ■ 講義資料 □ PC □ モニター(プロジェクター) □ DVD □ 模型 ■ その他
成績評価 (方法・基準)	方法：■ 筆記試験 □ 実技試験 □ 小テスト □ レポート □ 発表 □ その他 基準：筆記試験60点以上を合格とする。
教科書	「新はじめて学ぶこころの世界」(北大路出版)
参考書	特に指定なし。
準備学習 (学習へのアドバイス)	予習：各回の授業内容に準じた部分を教科書などで予習しておくが良い。 復習：教科書、配布資料などを使用し、内容を確認する。

【科目名】 医療倫理論

学年	1年	学科	理学療法学科	単位数	1単位	時間数	15時間	履修時期	後期
担当教員名	山口 倫直			コアカリキュラムコード		A-1			
基本情報	専任教員			資格	理学療法士		科目区分	基礎	

授業概要 (一般目標: GIO)	・医療に従事する者としての思想や行動の基本となる倫理観を身につけ、さらに倫理的問題を考える力を養う。
学生が達成すべき目標 (到達目標: SBO)	・医療倫理の歴史、医療倫理の方法、生命の尊厳、患者の権利等 医療人として基本的倫理を身につけ、説明できる。 ・倫理的問題を考える力を養い、表現することができる。
人間総合科学大学 単位認定科目	生命倫理学(T)

回	授業内容	担当
1	オリエンテーション、医療倫理の歴史	山口
2	事例検討1(気管挿管) グループワーク	
3	医療倫理学の方法	
4	事例検討2(告知) グループワーク	
5	事例検討2の発表	
6	性と生殖 性の重層性(セクシャリティーと倫理)	
7	死と喪失 死生観、尊厳死について	
8	事例検討3(ビデオ鑑賞: 尊厳死・安楽死)	

授業形態	■ 講義 ■ 演習 □ 実技 ■ グループワーク □ その他
学習資源	■ 教科書 ■ 講義資料 ■ PC ■ モニター(プロジェクター) ■ DVD □ 模型 □ その他
成績評価 (方法・基準)	方法: □ 筆記試験 □ 実技試験 □ 小テスト ■ レポート ■ 発表 ■ その他 基準: レポート課題や発表など総合的に評価し、60点以上を合格とする。
教科書	「医療倫理の方法」(医学書院)
参考書	「ためらいのリアル医療倫理 命の価値は等しいか?」(技術評論社)
準備学習 (学習へのアドバイス)	予習: 各回の授業内容に準じた部分を教科書などで予習しておくが良い。 復習: 教科書、配布資料などを使用し、内容を確認する。

【科目名】 健康科学

学年	1年	学科	理学療法学科	単位数	2単位	時間数	30時間	履修時期	後期
担当教員名	翠川 裕			コアカリキュラムコード		B-1 B-2			
基本情報	非常勤講師			資格	医学博士		科目区分	基礎	

授業概要 (一般目標:GIO)	・日常生活の中に存在する生活習慣病や感染症について学び、健康のあり方について考える力を養う。また、人をとりまく「環境」が「健康」に及ぼす影響を水と空気の簡単な実習を通して、理解すると共に、環境中の細菌を調べることにより感染症の感染経路などの基礎知識と予防への意識の向上を図る。
学生が達成すべき目標 (到達目標:SBO)	・生活習慣病についての基礎知識を学び、医療従事者として自身の健康管理と患者の病態背景についての理解を深め、実践で役立つ応用力を身につける。
人間総合科学大学 単位認定科目	生活習慣と健康(T)

回	授業内容	担当
1	健康の概念	翠川
2	健康課題の歴史と変遷	
3	生活習慣病 主な生活習慣病(高血圧、動脈硬化)日本と世界の現状・日本人の寿命・	
4	生活習慣病 主な生活習慣病(糖尿病・高脂血症・肥満)	
5	環境と健康① 水の安全 実習(宮川の水を調べる)	
6	環境と健康② 水の安全 (1週間後)実習結果を見る、レポート作成	
7	世界・地球規模の健康課題	
8	感染症① 手指の汚染 実習	
9	感染症② 主な感染症、天然痘の脅威(DVD)	
10	感染症② 手指の汚染実験の結果観察(1週間後) 感染症のまとめ	
11	インターネットを使った論文検索実習(英語)	
12	メタボリックシンドローム メタボ検診実習	
13	メタボリックシンドローム まとめ	
14	環境と健康③ 空気の安全 実習	
15	今後の健康科学を展望する	

授業形態	■ 講義 ■ 演習 □ 実技 ■ グループワーク □ その他
学習資源	■ 教科書 ■ 講義資料 ■ PC ■ モニター(プロジェクター) ■ DVD □ 模型 □ その他
成績評価 (方法・基準)	方法：■ 筆記試験 □ 実技試験 □ 小テスト □ レポート □ 発表 □ その他 基準：筆記試験60点以上を合格とする。
教科書	「生活習慣と健康」(人間総合科学大学)
参考書	「国民衛生の動向」(厚生統計協会)
準備学習 (学習へのアドバイス)	実験・演習では、積極的な態度を望む。

【科目名】 統計学

学年	1年	学科	理学療法学科	単位数	2単位	時間数	30時間	履修時期	前期
担当教員名	林 修平			コアカリキュラムコード		B-6-1 B-6-2			
基本情報	専任教員			資格	理学療法士		科目区分	基礎	

授業概要 (一般目標:GIO)	・疫学統計並びに医療統計の基礎を学習し、統計資料や研究論文を適切に読み解く能力を修得する。また、統計学の基礎的知識を習得し、統計的なものの考え方を身につける。
学生が達成すべき目標 (到達目標:SBO)	・統計の基礎的事項をもとに、特に保健領域、リハビリテーション領域でよく用いられる基本的な統計手法に触れ、ソフトウェアを用いて演習を行える。 ・将来行う研究に役立つ医療統計学を学び、応用することができる。
人間総合科学大学 単位認定科目	心理統計学I(N)

回	授業内容	担当
1	オリエンテーション、統計学を学ぶにあたって	林
2	統計学の基礎	
3	データの尺度・特性値・グラフ	
4	推定と検定の基礎	
5	検定法と分類	
6	パラメトリック法①(1標本の差の検定)	
7	パラメトリック法②(2標本の差の検定)	
8	パラメトリック法③(2標本の差の検定)	
9	ノンパラメトリック法	
10	相関の検定①	
11	相関の検定②	
12	ソフトウェアを使った演習①	
13	ソフトウェアを使った演習②	
14	ソフトウェアを使った演習③	
15	まとめ	

授業形態	■ 講義 ■ 演習 □ 実技 □ グループワーク □ その他
学習資源	■ 教科書 ■ 講義資料 ■ PC ■ モニター(プロジェクター) □ DVD □ 模型 ■ その他
成績評価 (方法・基準)	方法：■ 筆記試験 □ 実技試験 □ 小テスト ■ レポート □ 発表 ■ その他 基準：授業態度10%、演習レポート40%、筆記試験50%として総合的に評価する。
教科書	「リハビリテーション統計学」(中山書店)
参考書	「看護・医療系データ分析のための基本統計ハンドブック」(PILAR PRESS)
準備学習 (学習へのアドバイス)	演習態度も評価するため、積極的な姿勢を望む。第6回以降は、演習を行うためノート型パソコンを持参すること。データを扱うため、USBメモリなどがあると便利である。

【科目名】 情報科学

学年	1年	学科	理学療法学科	単位数	2単位	時間数	30時間	履修時期	前期
担当教員名	林 史子、小山 晴那、八田 千絵子			コアカリキュラムコード		A-6-3 B-5-3			
基本情報	非常勤講師			資格	Micro Office Trainer		科目区分	基礎	

授業概要 (一般目標: GIO)	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピューターを有効活用できる知識を習得し、基本的な操作技術を身につける。 ・コンピューター操作の初学者が基本操作を習得し、業務内でWord・Excel・PowerPointが使用できることを目的とする。症例レポート・サマリー・報告書の作成、症例報告・発表ができる。
学生が達成すべき目標 (到達目標: SBO)	<ul style="list-style-type: none"> ・Word: 基本的な文書作成および表を使用した文書作成できる。図形や写真などを使用した文書作成できる。実習レポートを作成できる。 ・Excel: 一般的な表作成および計算式および関数を使用した表作成とグラフ作成できる。 ・PowerPoint: 一般的なスライドショーの作成と動きを使用したスライドショーを作成できる。
人間総合科学大学 単位認定科目	情報処理演習(S)

回	授業内容	担当
1	Excel ①	林
2	Excel ②	
3	Excel ③	
4	Excel ④	
5	Excel ⑤	
6	Word ①	小山
7	Word ②	
8	Word ③	
9	Word ④	
10	Word ⑤	
11	PowerPoint ①	八田
12	PowerPoint ②	
13	PowerPoint ③	
14	PowerPoint ④	
15	PowerPoint ⑤	

授業形態	■ 講義 ■ 演習 □ 実技 ■ グループワーク □ その他
学習資源	□ 教科書 ■ 講義資料 ■ PC ■ モニター(プロジェクター) □ DVD □ 模型 □ その他
成績評価 (方法・基準)	方法: ■ 筆記試験 □ 実技試験 □ 小テスト □ レポート □ 発表 □ その他 基準: 筆記試験60点以上を合格とする。
教科書	「情報処理技能検定4級」「文書デザイン検定2級」「プレゼン検定1.2級」
参考書	特に指定なし。
準備学習 (学習へのアドバイス)	ラウンジで実施します。ノート型PCを各自持参してください。

【科目名】 保健体育

学年	1年	学科	理学療法学科	単位数	1単位	時間数	45時間	履修時期	通年
担当教員名	押尾 悦隆			コアカリキュラムコード		A-6-1 A-6-2			
基本情報	非常勤講師			資格	中学校教諭		科目区分	基礎	

授業概要 (一般目標:GIO)	・運動の必要性を学び、高齢化社会の実態に目を向け、生涯スポーツを広く理解、実践する。また、個々の特性や考えを傾聴・理解したうえで良好な人間関係を築く能力を養う。
学生が達成すべき目標 (到達目標:SBO)	・生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解し、応用できる。 ・チームや自己の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫できるようにする。
人間総合科学大学 単位認定科目	体育 I

回	授業内容	担当
1	オリエンテーション・ソフトバレー ①	押尾
2	ソフトバレー ②	
3	ソフトバレー ③	
4	フットサル ①	
5	フットサル ②	
6	フットサル ③	
7	選択授業 バドミントン・卓球 ①	
8	選択授業 バドミントン・卓球 ②	
9	選択授業 バドミントン・卓球 ③	
10	ソフトバレー ④	
11	ソフトバレー ⑤	
12	ソフトバレー ⑥	
13	フットサル ④	
14	フットサル ⑤	
15	フットサル ⑥	
16	選択授業 バドミントン・卓球 ④	
17	選択授業 バドミントン・卓球 ⑤	
18	選択授業 バドミントン・卓球 ⑥	
19	選択授業 ソフトバレー・フットサル ①	
20	選択授業 ソフトバレー・フットサル ②	
21	選択授業 ソフトバレー・フットサル ③	
22	選択授業 ソフトバレー・フットサル ④	
23	選択授業 ソフトバレー・フットサル ⑤	

授業形態	<input type="checkbox"/> 講義 ■ 演習 ■ 実技 ■ グループワーク <input type="checkbox"/> その他
学習資源	<input type="checkbox"/> 教科書 ■ 講義資料 <input type="checkbox"/> PC <input type="checkbox"/> モニター(プロジェクター) <input type="checkbox"/> DVD <input type="checkbox"/> 模型 ■ その他
成績評価 (方法・基準)	方法： <input type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 実技試験 <input type="checkbox"/> 小テスト ■ レポート <input type="checkbox"/> 発表 ■ その他 基準：授業態度、レポート課題等含め総合的に評価する。60点以上と合格とする。
教科書	特記事項なし。適宜、プリントを配布する。
参考書	「ボール運動の指導プログラム」(大修館書店) 「体育科教育法」(大修館書店)
準備学習 (学習へのアドバイス)	準備物として、動きやすい服装(ジャージなど)、室内用・室外用シューズを用意すること。 授業は、体育館・フットサルコートなどを使用する。授業内容は、天候によって順番が変更になる可能性がある。

【科目名】 英語

学年	1年	学科	理学療法学科	単位数	2単位	時間数	30時間	履修時期	前期
担当教員名	後藤 知夏			コアカリキュラムコード		A-5-2 A-5-3			
基本情報	非常勤講師			資格	中学校教諭		科目区分	基礎	

授業概要 (一般目標: GIO)	・英語の読み書きに必要な文法事項・構文を習得し、読解力と作文力を身につける。 また、理学療法士としての質の向上や可能性を拡大するため、生涯にわたって学ぶ続けることの意味を理解する。
学生が達成すべき目標 (到達目標: SBO)	・基本的な英語の単語や文法知識を学びながら、異文化に興味を持ち、応用できる。 ・様々な英文を理解するため、辞書やインターネット等の活用方法を学び、使用できる。
人間総合科学大学 単位認定科目	英語(T)

回	授業内容	担当
1	Introduction, Activity	後藤
2	Word, Grammar, Text Reading, Activity ①	
3	Word, Grammar, Text Reading, Activity ②	
4	Word, Grammar, Text Reading, Activity ③	
5	Word, Grammar, Text Reading, Activity ④	
6	Word, Grammar, Text Reading, Activity ⑤	
7	Word, Grammar, Text Reading, Activity ⑥	
8	Word, Grammar, Text Reading, Activity ⑦	
9	Word, Grammar, Text Reading, Activity ⑧	
10	Word, Grammar, Text Reading, Activity ⑨	
11	Word, Grammar, Text Reading, Activity ⑩	
12	Word, Grammar, Text Reading, Activity ⑪	
13	Word, Grammar, Text Reading, Activity ⑫	
14	Word, Grammar, Text Reading, Activity ⑬	
15	Word, Grammar, Text Reading, Activity, Review	

授業形態	■ 講義 □ 演習 □ 実技 □ グループワーク □ その他
学習資源	■ 教科書 ■ 講義資料 ■ PC ■ モニター(プロジェクター) □ DVD □ 模型 □ その他
成績評価 (方法・基準)	方法: ■ 筆記試験 □ 実技試験 □ 小テスト □ レポート □ 発表 ■ その他 基準: 筆記試験60点以上、授業態度等含め総合的に評価する。
教科書	「リハビリテーションの基礎英語」(MEDICAL VIEW)
参考書	英和辞典(電子辞書可)
準備学習 (学習へのアドバイス)	板書及びプリントを配布し、講師による英語表現の紹介を実施する。

【科目名】 コミュニケーションと社会参加

学年	1年	学科	理学療法学科	単位数	2単位	時間数	30時間	履修時期	前期
担当教員名 (基本情報/資格)		枝光 悠 (非常勤講師 / サービス接遇検定1級) 沖 和恵 (専任教員 / 理学療法士)				コアカリキュラムコード	A-6		
						科目区分	基礎		

授業概要 (一般目標:GIO)	<ul style="list-style-type: none"> 対人関係におけるコミュニケーションの重要性を理解し、人への気配り、思いやりの心を表現できる。また、学外活動を通じて社会性や医療人としての経験値を高める。 グループワークおよび発表を通じて、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力の向上を図る。
学生が達成すべき目標 (到達目標:SBO)	<ul style="list-style-type: none"> 対人関係におけるビジネスマナーを守ることができる。 他者との会話を通じて、不快感を与えない対応ができる。 学外活動を通じて学んだ事を報告することができる。 グループワークを実施し、発表できる。
人間総合科学大学 単位認定科目	異文化コミュニケーション(T)

回	授業内容	担当
1	第一印象の重要性・信頼感を伝える身だしなみ	枝光
2	心を通わせる挨拶・豊かな表情と笑顔	
3	言葉遣いの基本・理解を得る話し方	
4	相互理解のための傾聴・外面的態度と内面的態度	
5	スキルとマインド関係	
6	プラス発想とビリーフチェンジ	
7	難病セミナー 事前学習(演習課題)	沖
8	難病セミナー参加(8月:三重県難病相談支援センター主催) ※ 障がいのある方との交流	
9		
10	みえ福祉用具フォーラム参加(11月:みえテクノエイドセンター主催)	
11		
12	グループワークについて プレゼンテーションとは 発表準備	
13	グループワーク 発表準備 ①	
14	グループワーク 発表準備 ②	
15	グループワーク 発表	

授業形態	■ 講義 ■ 演習 □ 実技 ■ グループワーク ■ その他
学習資源	□ 教科書 ■ 講義資料 ■ PC ■ モニター(プロジェクター) □ DVD □ 模型 □ その他
成績評価 (方法・基準)	方法: □ 筆記試験 □ 実技試験 □ 小テスト ■ レポート ■ 発表 ■ その他 基準: 難病セミナーの課題及びみえ福祉用具フォーラムのグループワーク発表内容にて総合的に評価する。60点以上を合格とする。
教科書	特に指定なし。
参考書	特記事項なし。
準備学習 (学習へのアドバイス)	1~6は、講義と演習を交えて行う。難病セミナー・みえ福祉用具フォーラム参加時は、時間厳守で一般的なマナーを守ること。グループワークでは、積極的な参加を望む。

【科目名】 スタディスキル

学年	1年	学科	理学療法学科	単位数	3単位	時間数	45時間	履修時期	前期
担当教員名 (基本情報 / 資格)	山本 剛生 (専任教員 / 理学療法士) 熊谷 旬一郎 (専任教員 / 理学療法士)				コアカリキュラムコード		A-3		
					科目区分		基礎		

授業概要 (一般目標: GIO)	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な思考力と学習能力の向上を得るために、聴く・読む、調べる・情報を集める、まとめる・書くなどを講義や演習を通じて学ぶ。 ・骨形態や名称を正確に記憶するため、骨スケッチ(演習)を行う。
学生が達成すべき目標 (到達目標: SBO)	<ul style="list-style-type: none"> ・聴く・読む、調べる・情報を集める、まとめる・書く方法を実践できる。 ・骨スケッチを通じて、骨形態や名称を正確に覚えることができる。
人間総合科学大学 単位認定科目	異文化コミュニケーション(T)

回	授業内容	担当
1	スタディスキルとは	熊谷
2	ノート・テイキング ①	
3	ノート・テイキング ②	
4	リーディングの基本スキル ①	
5	リーディングの基本スキル ②	
6	情報収集(本、文献、インターネット) 情報の整理	
7	レポートの書き方	
8	レポートをわかりやすくする方法	
9	骨スケッチ ①	山本
10	骨スケッチ ②	
11	骨スケッチ ③	
12	骨スケッチ ④	
13	骨スケッチ ⑤	
14	骨スケッチ ⑥	
15	骨スケッチ ⑦	
16	骨スケッチ ⑧	
17	骨スケッチ ⑨	
18	骨スケッチ ⑩	
19	骨スケッチ ⑪	
20	骨スケッチ ⑫	
21	骨スケッチ ⑬	
22	骨スケッチ ⑭	
23	骨スケッチ ⑮	

授業形態	■ 講義 ■ 演習 □ 実技 ■ グループワーク □ その他
学習資源	■ 教科書 ■ 講義資料 ■ PC ■ モニター(プロジェクター) □ DVD □ 模型 □ その他
成績評価 (方法・基準)	方法：□ 筆記試験 □ 実技試験 ■ 小テスト ■ レポート □ 発表 ■ その他 基準：1～8(30%)、9～23(70%)、で総合的に評価する。60点以上を合格とする。
教科書	1～8:「知へのステップ」(くろしお出版) 9～23:「ぜんぶわかる骨の名前としくみ事典」(成美堂出版) 「ぜんぶわかる筋肉の名前としくみ事典」(成美堂出版)
参考書	特に指定なし。
準備学習 (学習へのアドバイス)	演習では、積極的な姿勢を望む。

【科目名】 解剖学

学年	1年	学科	理学療法学科	単位数	8単位	時間数	120時間	履修時期	通年
担当教員名	櫻本 新			コアカリキュラムコード		C-1			
基本情報	専任教員			資格	理学療法士		科目区分	専門基礎	
実務経験	理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則第二条に定める教員要件を満たす。医科学専攻修士課程を修了している。10年以上の臨床経験(整形外科クリニック、通所・訪問リハビリテーション等)を活かし、講義を行っている。								

授業概要 (一般目標: GIO)	・ヒトの基本的な構造・機能を肉眼的解剖学及び顕微解剖学(組織学)の両面から理解する。さらに、身体を構成する組織・器官を筋・骨格系、神経系、内臓諸器官系に大別し、理解する。
学生が達成すべき目標 (到達目標: SBO)	・理学療法士として機能するために必要とされる解剖の基礎を述べることができる。 ・生理学との関連を学習し、応用できる。
人間総合科学大学 単位認定科目	身体の構造と機能(N)・(T)

回	授業内容	担当
1	オリエンテーション、解剖の歴史、人体解剖の概念、人体の区分	櫻本
2	骨総論、骨循環	
3	リモデリング、ロコモティブシンドロームチェック	
4	関節について、関節の分類、	
5	脊柱、胸骨、鎖骨、肩甲骨、上腕骨	
6	脊柱、胸骨、鎖骨、肩甲骨、上腕骨 演習	
7	肩関節の運動に関わる筋	
8	肩関節の運動に関わる筋 演習	
9	肘関節、手関節、前腕、手指の骨	
10	肘関節、手関節、前腕、手指の骨 演習	
11	肘関節、前腕の運動に関わる筋	
12	肘関節、前腕の運動に関わる筋 演習	
13	手関節の運動に関わる筋、手部に関わる筋	
14	手関節の運動に関わる筋、手部に関わる筋 演習	
15	上肢骨・筋 復習	
16	上肢骨・筋 復習	
17	骨盤、大腿骨	
18	骨盤、大腿骨 演習 演習	
19	股関節の運動に関わる筋	
20	股関節の運動に関わる筋 演習	
21	膝蓋骨 脛骨 腓骨 足根骨 靭帯	
22	膝蓋骨 脛骨 腓骨 足根骨 靭帯 演習	

回	授業内容	担当
23	膝関節の運動に関わる筋	櫻本
24	膝関節の運動に関わる筋 演習	
25	足部の運動に関わる筋	
26	足関節、足部の運動に関わる筋 演習	
27	上下肢筋 復習	
28	上下肢筋 復習	
29	上肢筋 確認テスト	
30	下肢筋 確認テスト	
31	体幹の運動に関わる筋	
32	体幹の運動に関わる筋 演習	
33	頭蓋骨、顔面の骨、顔面の筋	
34	頭蓋骨、顔面の骨、顔面の筋 演習	
35	神経系基礎① 神経細胞の構造と機能、グリア細胞	
36	神経系基礎② 活動電位、シナプス伝達の仕組み	
37	中枢神経概観	
38	脊髄の構造	
39	反射①	
40	反射②	
41	伝導路① 下行性	
42	伝導路② 上行性	
43	脳幹①	
44	脳幹②	
45	小脳①	
46	小脳②	
47	間脳	
48	大脳辺縁系	
49	大脳基底核	
50	大脳皮質の構造と機能①	
51	大脳皮質の構造と機能②	
52	運動に関わる大脳領域	

回	授業内容	担当
53	脳の高次機能	櫻本
54	脳の高次機能	
55	脳神経	
56	自律神経	
57	感覚(体性感覚)	
58	感覚(特殊感覚)	
59	神経系 演習	
60	神経系 演習	

授業形態	■ 講義 ■ 演習 □ 実技 ■ グループワーク □ その他
学習資源	■ 教科書 ■ 講義資料 ■ PC ■ モニター(プロジェクター) □ DVD ■ 模型 □ その他
成績評価 (方法・基準)	方法：■ 筆記試験 □ 実技試験 ■ 小テスト □ レポート □ 発表 ■ その他 基準：筆記試験(2回)各々60点以上。最終評定は、小テスト、授業態度等含め総合的に評価する。
教科書	「標準理学療法学・作業療法学 解剖学」(医学書院) 「ぜんぶわかる骨の名前としくみ事典」(成美堂出版) 「ぜんぶわかる筋肉の名前としくみ事典」(成美堂出版)
参考書	「からだの地図帳」(講談社) 「PT・OT 基礎から学ぶ解剖学ノート」(医歯薬出版)
準備学習 (学習へのアドバイス)	予習：高校生物の教科書を再読しておくこと。 復習：小テストを適宜実施する。教科書、配布資料、振り返りシートなどを使用し、内容を確認する。

【科目名】 体表解剖学(Ⅰ)

学年	1年	学科	理学療法学科	単位数	3単位	時間数	45時間	履修時期	後期
担当教員名	山口 倫直			コアカリキュラムコード		C-1-3			
基本情報	専任教員			資格	理学療法士		科目区分	専門基礎	
実務経験	理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則第二条に定める教員要件を満たす。保健衛生学修士課程を修了している。20年以上の臨床経験(一般病院、整形外科クリニック、通所リハビリテーション等)を活かし、講義と実技を行っている。								

授業概要 (一般目標:GIO)	・骨、関節の構造を理解し、体表より触察する技術を習得する。
学生が達成すべき目標 (到達目標:SBO)	・骨、筋、関節の構造を理解し、体表より触察できる。 ・筋や靭帯などが付着する「骨」の触診を実施できる。 ・評価(検査・測定)や治療に生かせる技術、考え方を習得し、応用できる。
人間総合科学大学 単位認定科目	該当科目なし。

回	授業内容	担当
1	オリエンテーション(触診の必要性・国試問題、その他)、肩甲帯周囲(骨)の触診 ①	山口
2	肩甲帯周囲(骨)の触診 ②	
3	肩甲帯周囲(骨)の触診 ③	
4	肩関節周囲・上腕(骨)の触診 ①	
5	肩関節周囲・上腕(骨)の触診 ②	
6	肩関節周囲・上腕(骨)の触診 ③	
7	肘関節周囲・前腕(骨)の触診 ①	
8	肘関節周囲・前腕(骨)の触診 ②	
9	手関節・手周囲(骨)の触診 ①	
10	手関節・手周囲(骨)の触診 ②	
11	上肢の触診試験(骨格標本・人体)	
12	上肢の触診試験(骨格標本・人体)	
13	骨盤・股関節周囲(骨)の触診 ①	
14	骨盤・股関節周囲(骨)の触診 ②	
15	骨盤・股関節周囲(骨)の触診 ③	
16	膝関節周囲(骨)の触診 ①	
17	膝関節周囲(骨)の触診 ②	
18	足関節・足部周囲(骨)の触診 ①	
19	足関節・足部周囲(骨)の触診 ②	
20	足関節・足部周囲(骨)の触診 ③	
21	胸郭・脊柱関連 ①	
22	胸郭・脊柱関連 ②	
23	下肢の触診試験(骨格標本・人体)	

授業形態	■ 講義 ■ 演習 ■ 実技 □ グループワーク □ その他
学習資源	■ 教科書 ■ 講義資料 □ PC □ モニター(プロジェクター) □ DVD ■ 模型 □ その他
成績評価 (方法・基準)	方法：□ 筆記試験 ■ 実技試験 □ 小テスト □ レポート □ 発表 □ その他 基準：部位別に2回実施する。→2回の合算で評価する。(60点以上を合格とする。)
教科書	「運動療法のための機能解剖学的触診技術 上肢」(MEDICAL VIEW) 「運動療法のための機能解剖学的触診技術 下肢・体幹」(MEDICAL VIEW)
参考書	「骨格筋の形と触察法」(大峰閣) 「プロメテウス 解剖学アトラス 解剖学総論/運動器」(医学書院)
準備学習 (学習へのアドバイス)	実技が出来る服装(短パン・Tシャツ)の用意すること。 予習：各回の授業内容に準じた部分を教科書などで予習しておくが良い。 復習：教科書、配布資料などを使用し、内容を確認する。

【科目名】 生理学(I)

学年	1年	学科	理学療法学科	単位数	6単位	時間数	120時間	履修時期	通年
担当教員名	櫻本 新			コアカリキュラムコード		C-1 C-2-3 C-2-4			
基本情報	専任教員			資格	理学療法士		科目区分	専門基礎	
実務経験	理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則第二条に定める教員要件を満たす。医科学専攻修士課程を修了している。10年以上の臨床経験(整形外科クリニック、通所・訪問リハビリテーション等)を活かし、講義を行っている。								

授業概要 (一般目標: GIO)	<ul style="list-style-type: none"> ・生理学の基本的事項を理解し、全範囲の知識を深める。 ・神経・筋・運動、感覚、呼吸・循環器系の実習を行い、生理機能の変化について学習する。 ・運動を実行・継続するメカニズムを学習し、理解する。
学生が達成すべき目標 (到達目標: SBO)	<ul style="list-style-type: none"> ・血液・循環系、呼吸系、消化器系、泌尿器系、内分泌系といった生命維持や生命活動を行う上で必要な種々のシステムを述べることができる。
人間総合科学大学 単位認定科目	自律神経生理学(T)・(N) 運動生理学(T)・(N)

回	授業内容	担当
1	オリエンテーション、ホメオスタシス・器官レベルについて	櫻本
2	組織、発生	
3	細胞膜、細胞膜小器官	
4	タンパク質、遺伝	
5	体液、血液総論	
6	赤血球	
7	白血球、止血	
8	心臓、血管の構造	
9	肝動脈、全身の動静脈、脳動脈、リンパ系	
10	刺激伝導系、心筋の特徴、心電図	
11	心拍出量の調節、血圧について	
12	循環調節①	
13	循環調節②	
14	運動時の循環①	
15	運動時の循環②	
16	呼吸器の解剖①	
17	呼吸器の解剖②	
18	ガス交換①	
19	ガス交換②	
20	呼吸調節①	
21	呼吸調節②	

回	授業内容	担当
22	呼吸機能検査	櫻本
23	消化器構造	
24	消化機能	
25	栄養素について	
26	泌尿器・生殖器の構造	
27	泌尿器の機能	
28	生殖器の機能	
29	前期振返り①	
30	前期振返り②	
31	体温調節①	
32	体温調節②	
33	内分泌①	
34	内分泌②	
35	内分泌③	
36	筋生理①	
37	筋生理②	
38	筋生理③	
39	筋生理④	
40	生理学振返り①	
41	生理学振返り②	
42	循環系の実習①(バイタル測定)	
43	循環系の実習②(バイタル測定)	
44	循環系の実習③(運動時の変化)	
45	循環系の実習④(運動時の変化)	
46	呼吸器系の実習①(呼吸機能検査)	
47	呼吸器系の実習②(呼吸機能検査)	
48	呼吸器系の実習③(体位・運動時の違い)	
49	呼吸器系の実習④(体位・運動時の違い)	
50	筋系の実習①(長さ張力曲線)	
51	筋系の実習②(長さ張力曲線)	

回	授業内容	担当
52	筋系の実習③(長さ張力曲線)	櫻本
53	筋系の実習④(収縮形態による違い)	
54	筋系の実習⑤(収縮形態による違い)	
55	筋系の実習⑥(収縮形態による違い)	
56	神経系実習①	
57	神経系実習②	
58	神経系実習③	
59	神経系実習④	
60	神経系実習⑤	

授業形態	■ 講義 ■ 演習 □ 実技 ■ グループワーク □ その他
学習資源	■ 教科書 ■ 講義資料 ■ PC ■ モニター(プロジェクター) □ DVD ■ 模型 □ その他
成績評価 (方法・基準)	方法：■ 筆記試験 □ 実技試験 ■ 小テスト □ レポート □ 発表 ■ その他 基準：筆記試験(2回)各々60点以上。最終評定は、小テスト、授業態度等含め総合的に評価する。
教科書	「標準理学療法学・作業療法学 生理学」(医学書院)
参考書	「からだの地図帳」(講談社) 「PT・OT 基礎から学ぶ生理学ノート」(医歯薬出版)
準備学習 (学習へのアドバイス)	実習は演習に加え、レポートを作成する。 予習：高校生物の教科書を再読しておくこと。 復習：小テストを適宜実施する。教科書、配布資料、振り返りシートなどを使用し、内容を確認する。

【科目名】 運動学

学年	1年	学科	理学療法学科	単位数	6単位	時間数	120時間	履修時期	通年
担当教員名 (基本情報 / 資格)	熊谷 旬一郎 (専任教員 / 理学療法士) 山口 倫直 (専任教員 / 理学療法士)				コアカリキュラムコード		C-2-1 C-2-2 C-2-3 C-2-4		
					科目区分		専門基礎		
実務経験	<ul style="list-style-type: none"> ・熊谷 理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則第二条に定める教員要件を満たす。10年以上の臨床経験(一般病院、整形外科クリニック、通所リハビリテーション等)を活かし、講義を行っている。 ・山口 理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則第二条に定める教員要件を満たす。保健衛生学修士課程を修了している。20年以上の臨床経験(一般病院、整形外科クリニック、通所リハビリテーション等)を活かし、講義と実技を行っている。 								

授業概要 (一般目標: GIO)	<ul style="list-style-type: none"> ・身体運動の基礎知識を理解し、正常な構造と、その働きを学習する。 ・骨格標本、筋模型、解剖図譜、メジャー、ゴニオメーター等の機器を使用し、実習を通じてその運動学的知識の理解を深める。
学生が達成すべき目標 (到達目標: SBO)	<ul style="list-style-type: none"> ・身体運動の基礎知識を理解し、上肢、下肢、体幹の関節構造や運動を説明できる。 ・日常生活動作の基本となる姿勢保持と歩行の特徴についてを説明できる。 ・運動学実習を通じて、身体運動の基礎知識を応用できる。
人間総合科学大学 単位認定科目	該当科目なし。

回	授業内容	担当
1	オリエンテーション、運動学とは、運動の法則、仕事と力学的エネルギー	熊谷
2	身体運動の基本 ①	
3	身体運動の基本 ②	
4	関節の構造、関節の分類と形状、関節の運動	
5	筋の分類、構造と収縮、種類と特性	
6	筋の収縮様式、運動単位、脳と効果器	
7	1~6 演習	
8	上肢帯・肩関節の運動学 講義 ①	山口
9	上肢帯・肩関節の運動学 講義 ②	
10	上肢帯・肩関節の運動学 実習 ①	山口
11	上肢帯・肩関節の運動学 実習 ②	
12	肘関節・前腕の運動学 講義 ①	熊谷
13	肘関節・前腕の運動学 講義 ②	
14	肘関節・前腕の運動学 実習 ①	山口
15	肘関節・前腕の運動学 実習 ②	
16	手関節・手の運動学 講義 ①	熊谷
17	手関節・手の運動学 講義 ②	
18	手関節・手の運動学 実習 ①	山口
19	手関節・手の運動学 実習 ②	

回	授業内容	担当
20	8～19 演習 ①	熊谷
21	8～19 演習 ②	
22	上肢 実習 ①	山口
23	上肢 実習 ②	
24	骨盤帯・股関節の運動学 講義 ①	熊谷
25	骨盤帯・股関節の運動学 講義 ②	
26	骨盤帯・股関節の運動学 実習 ①	山口
27	骨盤帯・股関節の運動学 実習 ②	
28	膝関節の運動学 講義 ①	熊谷
29	膝関節の運動学 講義 ②	
30	膝関節の運動学 実習 ①	山口
31	膝関節の運動学 実習 ②	
32	足関節・足部の運動学 講義 ①	熊谷
33	足関節・足部の運動学 講義 ②	
34	足関節・足部の運動学 実習 ①	山口
35	足関節・足部の運動学 実習 ②	
36	24～35 演習 ①	熊谷
37	24～35 演習 ②	
38	下肢 実習 ①	山口
39	下肢 実習 ②	
40	脊柱・体幹の運動学 講義 ①	熊谷
41	脊柱・体幹の運動学 講義 ②	
42	脊柱・体幹の運動学 実習 ①	山口
43	脊柱・体幹の運動学 実習 ②	
44	姿勢 ①	熊谷
45	姿勢 ②	
46	顔面と頭部の運動学 講義 ①	
47	40～46 演習	
48	歩行 ①	
49	歩行 ②	
50	歩行 ③	

51	運動学習	熊谷
52	生体力学の基礎、床反力作用点	
53	生体におけるテコ、関節モーメントと筋活動	
54	48～53 演習	
55	運動学 総復習 演習① 総論	
56	運動学 総復習 演習② 上肢	
57	運動学 総復習 演習③ 下肢	
58	運動学 総復習 演習④ 体幹、顔面	
59	運動学 総復習 演習⑤ 姿勢、歩行	
60	運動学 総復習 演習⑥ 運動学習、生体力学	

授業形態	■ 講義 ■ 演習 ■ 実技 ■ グループワーク □ その他
学習資源	■ 教科書 ■ 講義資料 ■ PC ■ モニター(プロジェクター) □ DVD ■ 模型 □ その他
成績評価 (方法・基準)	方法：■ 筆記試験 □ 実技試験 ■ 小テスト □ レポート □ 発表 ■ その他 基準：筆記試験(2回)各々60点以上。最終評定は、小テスト、授業態度等含め総合的に評価する。
教科書	「PT・OTのための運動学テキスト」(金原出版)
参考書	「PT・OT基礎から学ぶ運動学ノート」(医歯薬出版) 「基礎運動学」(医歯薬出版)
準備学習 (学習へのアドバイス)	予習：各回の授業内容に準じた部分を教科書などで予習しておくが良い。 復習：小テストを適宜実施する。教科書、配布資料、振り返りシートなどを使用し、内容を確認する。

【科目名】 運動発達学

学年	1年	学科	理学療法学科	単位数	2単位	時間数	30時間	履修時期	後期
担当教員名	林 修平			コアカリキュラムコード		C-3			
基本情報	専任教員			資格	理学療法士		科目区分	専門基礎	
実務経験	理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則第二条に定める教員要件を満たす。健康科学専攻修士課程を修了している。10年以上の臨床経験(通所・訪問リハビリテーション等)を活かし、講義を行っている。								

授業概要 (一般目標: GIO)	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児における発達の概念について学ぶ。 ・ヒトの原始反射や姿勢反射のメカニズムと方法を学び、実際の実施につなげる。 ・乳幼児期の粗大運動、手足の運動、巧緻運動といった運動発達について学ぶ。
学生が達成すべき目標 (到達目標: SBO)	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児における運動発達の概念について理解できる。 ・ヒトの原始反射や姿勢反射について理解し、その検査方法を習得する。 ・乳・幼児期、小児期における運動発達について理解できる。
人間総合科学大学 単位認定科目	発達心理学(N)

回	授業内容	担当
1	オリエンテーション	林
2	発達の概念 ①(総論)	
3	発達の概念 ②(総論)	
4	原始反射と姿勢反射 ①	
5	原始反射と姿勢反射 ②	
6	原始反射と姿勢反射 ③	
7	原始反射と姿勢反射 ④	
8	乳児期の運動発達(0~3ヶ月)	
9	乳児期の運動発達(4~6ヶ月)	
10	乳児期の運動発達(7~9ヶ月)	
11	乳児期の運動発達(9~12ヶ月)	
12	幼児期の発達	
13	巧緻運動の発達	
14	発達スクリーニング検査	
15	演習・まとめ	

授業形態	■ 講義 □ 演習 □ 実技 □ グループワーク □ その他
学習資源	■ 教科書 ■ 講義資料 ■ PC ■ モニター(プロジェクター) □ DVD □ 模型 ■ その他(動画)
成績評価 (方法・基準)	方法: ■ 筆記試験 □ 実技試験 □ 小テスト □ レポート □ 発表 □ その他 基準: 筆記試験60点以上を合格とする。
教科書	「運動発達と反射 - 反射検査の手技と評価 -」(医歯薬出版)
参考書	「乳児の発達 - 写真で見る0歳児 -」(医歯薬出版)
準備学習 (学習へのアドバイス)	予習: 各回の授業内容に準じた部分を教科書・配布資料などで予習しておくが良い。 復習: 教科書、配布資料などを使用し、内容を確認する。

【科目名】 医学医療概論

学年	1年	学科	理学療法学科	単位数	2単位	時間数	30時間	履修時期	後期
担当教員名 (基本情報/資格)		大形 弘樹 (非常勤講師 / 理学療法士) 翠川 裕 (非常勤講師 / 医学博士) 加藤 亮太 (非常勤講師 / 薬剤師) 熊谷 旬一郎 (専任教員 / 理学療法士) 消防士			コアカリキュラムコード		A-1-3 A-1-4 A-4 E-7-4 E-7-5		
					科目区分		専門基礎		

授業概要 (一般目標:GIO)	<ul style="list-style-type: none"> 医学の概括的な理解を通じ、健康、疾病、予防の基本メカニズムの理解を得る。 栄養学、薬理学、救急救命、画像評価について学ぶ。
学生が達成すべき目標 (到達目標:SBO)	<ul style="list-style-type: none"> 社会的な実践としての医療とその基礎となった医学の歴史を通して、健康、疾病、予防の基本メカニズムを考え、応用できる。 リハビリテーションと栄養、薬理、画像との関りについて説明できる。 救急救命とAEDについて説明および実践できる。(普通救命講習Ⅱ)
人間総合科学大学 単位認定科目	基礎から学ぶいのちの科学(T)

回	授業内容	担当
1	医療の歴史、健康について	大形
2	生活習慣病について①	
3	生活習慣病について②	
4	医療介護の現状①	
5	医療介護の現状②	
6	予防理学理学療法学①	
7	予防理学理学療法学②	
8	栄養学①	翠川
9	栄養学②	
10	薬理学①	加藤
11	薬理学②	
12	画像評価①	熊谷
13	画像評価②	
14	救命講習①	消防士
15	救命講習②	

授業形態	■ 講義 ■ 演習 ■ 実技 ■ グループワーク □ その他
学習資源	□ 教科書 ■ 講義資料 ■ PC ■ モニター(プロジェクター) ■ DVD □ 模型 ■ その他
成績評価 (方法・基準)	方法: □ 筆記試験 □ 実技試験 □ 小テスト □ レポート □ 発表 ■ その他 基準: 演習課題(複数回)の合計60点以上を合格とする。
教科書	特に指定なし。
参考書	特に指定なし。
準備学習 (学習へのアドバイス)	オムニバス形式で実施するため、準備物に注意すること。

【科目名】 社会福祉学

学年	1年	学科	理学療法学科	単位数	2単位	時間数	30時間	履修時期	後期
担当教員名 (基本情報 / 資格)		森 美由紀 (非常勤講師 / 社会福祉士) 岩田 潤史 (非常勤講師 / 社会福祉士)			コアカリキュラムコード		B-3		
					科目区分		専門基礎		

授業概要 (一般目標: GIO)	・社会福祉の基礎知識を理解し、保健・医療・福祉の連携について学びながら、今後の社会福祉のあり方を考える。また、社会保障制度を学習し、理学療法士が従事する場合の留意点について学ぶ。
学生が達成すべき目標 (到達目標: SBO)	・社会福祉を通して、人生の様々な段階における日常生活場面上での課題を理解し、説明できる。 ・社会福祉の基本理念、取り巻く状況、援助と方法、仕組みと運営、今後の課題などを理解し、述べる事ができる。
人間総合科学大学 単位認定科目	地域の福祉(T)

回	授業内容	担当
1	現代社会の特徴と社会構造	森
2	制度としての社会福祉の構築	
3	社会福祉の仕組み	
4	ソーシャルワークの理解	
5	ソーシャルワークの展開過程	
6	最低生活保障と生活保護制度	
7	生活保護の動向と課題	
8	少子化と次世代育成支援対策の展開	
9	障害の理解と差別解消への歩み	
10	障害者の障害保障の理念	
11	高齢者の生活と福祉 ①	岩田
12	高齢者の生活と福祉 ②	
13	地域福祉推進と地域共生社会への展望 ①	
14	地域福祉推進と地域共生社会への展望 ②	
15	これからの社会福祉	

授業形態	■ 講義 ■ 演習 □ 実技 ■ グループワーク □ その他
学習資源	■ 教科書 ■ 講義資料 ■ PC ■ モニター(プロジェクター) □ DVD □ 模型 □ その他
成績評価 (方法・基準)	方法: ■ 筆記試験 □ 実技試験 □ 小テスト □ レポート □ 発表 □ その他 基準: 筆記試験60点以上を合格とする。
教科書	「新・社会福祉とは何か」(中央法規出版)
参考書	特に指定なし。
準備学習 (学習へのアドバイス)	予習: 各回の授業内容に準じた部分を教科書などで予習しておくが良い。 復習: 教科書、配布資料などを使用し、内容を確認する。

【科目名】 リハビリテーション学

学年	1年	学科	理学療法学科	単位数	2単位	時間数	30時間	履修時期	後期
担当教員名 (基本情報/資格)		森 優太(非常勤講師/理学療法士) 倉田 昌幸(非常勤講師/理学療法士) 山路 勇太(非常勤講師/理学療法士) 橋村 齊(非常勤講師/理学療法士)			コアカリキュラムコード		A-6 B-5 E-5		
					科目区分		専門基礎		

授業概要 (一般目標:GIO)	・理学療法士が関与する法律制度や職域等を学び、理学療法についての見識を深める。基本的な理学療法治療技術について学習する。
学生が達成すべき目標 (到達目標:SBO)	・理学療法士の役割、知識などの理解を深め、応用できる。
人間総合科学大学 単位認定科目	リハビリテーション概論(T)

回	授業内容	担当
1	オリエンテーション、患者心理、防衛機制、障がい受容、感情労働としての理学療法	森
2	援助関係の構築、相談援助技術の基本、理学療法面接・家族アセスメントの基本	
3	公衆衛生と理学療法、ヘルスプロモーションと理学療法	
4	後期高齢者への健康増進(フレイル)と理学療法	
5	理学療法の対象、ICFを用いたグループワーク、理学療法実践のための基盤	山路
6	機能障害に対する理学療法(運動器疾患、中枢神経疾患、内部障害)	
7	理学療法士の法律制度①(免許、役割に関する法律、医療に関わる法の歴史)	倉田
8	理学療法士の法律制度②(ICIDHとICF、理学療法士作業療法士法、療法士に関わる法律)	
9	理学療法士の役割とその領域①(医療法、医療制度と理学療法士、診療報酬改正のポイント)	
10	理学療法士の役割とその領域②(介護保険と理学療法士、地域包括ケアシステムと理学療法士)	
11	生活習慣病と理学療法、スポーツ分野と理学療法	森
12	産業保健と理学療法、高齢者の就労支援と理学療法	
13	高齢者の自動車運転支援と理学療法	
14	理学療法士の現状(ゴールドプラン、地域包括ケアシステム)	橋村
15	理学療法実践のための基盤(ICF、臨床的意思決定過程、動作分析、運動学習)	

授業形態	■ 講義 ■ 演習 □ 実技 □ グループワーク □ その他
学習資源	□ 教科書 ■ 講義資料 ■ PC ■ モニター(プロジェクター) □ DVD □ 模型 □ その他
成績評価 (方法・基準)	方法：■ 筆記試験 □ 実技試験 □ 小テスト □ レポート □ 発表 □ その他 基準：筆記試験60点以上を合格とする。
教科書	特に指定なし。
参考書	特に指定なし。
準備学習 (学習へのアドバイス)	予習：各回の授業内容に準じた部分を教科書などで予習しておくが良い。 復習：教科書、配布資料などを使用し、内容を確認する。

【科目名】 理学療法概論

学年	1年	学科	理学療法学科	単位数	2単位	時間数	30時間	履修時期	前期
担当教員名	山口 倫直			コアカリキュラムコード		A-1 A-2 A-3 A-4 A-5 A-6			
基本情報	専任教員			資格	理学療法士		科目区分	専門	
実務経験	理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則第二条に定める教員要件を満たす。保健衛生学修士課程を修了している。20年以上の臨床経験(一般病院、整形外科クリニック、通所リハビリテーション等)を活かし、講義を行っている。								

授業概要 (一般目標: GIO)	・理学療法の歴史や原理、定義、医療福祉分野の位置づけ等の基礎的な理学療法について学ぶ。また、対象者および対象者および医療従事者にとって良質で安全な理学療法を提供するための素地を養う。
学生が達成すべき目標 (到達目標: SBO)	・理学療法や理学療法士について理解を深め、理学療法士(医療・福祉職者)としての資質や適正、患者との信頼関係の構築と援助について説明できる。 ・理学療法の内容と理学療法士の業務について述べることができる。
人間総合科学大学 単位認定科目	生命倫理学(T)

回	授業内容	担当
1	オリエンテーション、イントロダクションP2~11	山口
2	リハビリテーションと関連職種p12-19	
3	理学療法の方法 I p20-33	
4	「葉」映画鑑賞	
5	「葉」映画鑑賞	
6	理学療法の方法 II p34-43	
7	理学療法の対象の理解 I p44-55	
8	理学療法の対象の理解 II p56-66	
9	理学療法の実際の流れ・思考p68-79	
10	国際疾病分類(ICD)、国際障害分類(ICIDH)	
11	国際生活機能分類(ICF)	
12	理学療法に関わる法令・制度p108-114	
13	理学療法の歴史と展望p120-131	
14	演習(グループワーク)	
15	演習(グループワーク)	

授業形態	■ 講義 ■ 演習 □ 実技 ■ グループワーク □ その他
学習資源	■ 教科書 ■ 講義資料 ■ PC ■ モニター(プロジェクター) □ DVD □ 模型 □ その他
成績評価 (方法・基準)	方法: ■ 筆記試験 □ 実技試験 □ 小テスト □ レポート □ 発表 ■ その他 基準: 筆記試験+演習課題などで60点以上を合格とする。
教科書	「PTスタートガイド 基礎理学療法概論」(MEDICAL VIEW)
参考書	特に指定なし。
準備学習 (学習へのアドバイス)	グループワークや演習を随時取り入れる。